

この入試はインターネット出願方式です。
出願に際しては必ず共通冊子(別冊)
を読み、出願から入学手続までの詳
細を確認してください。

2 0 1 7 年 度

スポーツ健康学部

自己推薦特別入学試験要項



法政大学 スポーツ健康学部自己推薦特別入学試験要項

目 次

1. 募集学部・学科および募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願書類	2
4. 出願期間	3
5. 入学試験・合格発表	3
6. 入学手続締切日	4

スポーツ健康学部 自己推薦特別入学試験について

スポーツ健康学部は、既存の枠を超えたウェルビーイングの教育研究を発展させることを社会的使命と考えています。

この特別入試では、「スポーツ健康学」に強い関心を持ち、将来、スポーツ指導やスポーツ支援などの活動を通じて、スポーツ振興と個人の健康づくりに貢献することを強く希望している者を受け入れる制度です。

選考過程では、高校での成績やスポーツをはじめとする諸活動へのかかわり方、スポーツに対する興味や研究意欲などが考慮されます。さらに、【理数系】では高校における理数系科目の成績が考慮され、【アスリート系】では全国レベルでの活躍が期待できる、優れた能力を持つアスリートであることが考慮されます。

1. 募集学部・学科および募集人員

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 計 15 名

【理数系】理数系科目に優れた者 7 名 【アスリート系】スポーツ成績に優れた者 8 名

2. 出願資格

以下の【理数系】・【アスリート系】のいずれかの資格に該当する者（【理数系】・【アスリート系】いずれかを選択する）。なお、自己推薦特別入試【理数系】・【アスリート系】、トップアスリート入試を併願することはできません。

【理数系】： 以下の(1)～(4)の条件をすべて満たす者（現役生のみ）

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者

①高等学校または中等教育学校を 2017 年 3 月に卒業見込みの者

②通常の課程による 12 年の学校教育を 2017 年 3 月に修了見込みの者

③2016 年 4 月から 2017 年 3 月までに、学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者またはこれに該当する見込みの者（この項目の詳細は共通冊子（別冊）P. 4～「6. 出願資格について（詳細）」を参照）

(2) スポーツ健康学部に学ぶことを強く希望し、本学部を第一志望として入学を志す者

(3) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）の 3 年 1 学期（二期制の場合は前期）までの調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者

(4) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）の 3 年 1 学期（二期制の場合は前期）までの調査書の評定平均値が「数学」4.0 以上、かつ「理科」（物理・生物・化学・地学）の 1 科目以上が 4.0 以上の者

【アスリート系】： 以下の(1)～(5)の条件をすべて満たす者

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者

①高等学校または中等教育学校を卒業した者、もしくは 2017 年 3 月卒業見込みの者

②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、もしくは 2017 年 3 月修了見込みの者

③学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2017 年 3 月までにこれに該当する見込みの者（この項目の詳細は共通冊子（別冊）P. 4～「6. 出願資格について（詳細）」を参照）

(2) スポーツ健康学部に学ぶことを強く希望し、本学部を第一志望として入学を志す者

- (3) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）の3年1学期（二期制の場合は前期）までの調査書（既卒者は卒業後に発行された調査書）の**全体**の評定平均値が**3.2以上**の者
- (4) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）の3年1学期（二期制の場合は前期）までの調査書（既卒者は卒業後に発行された調査書）の評定平均値が「**英語**」**3.0以上**の者
- (5) スポーツの各種競技において、以下の①～③いずれかの基準を満たす者
- ①全国大会に出場した者
 - ②全国大会に出場するための都道府県大会、選考会または各ブロック大会（関東大会、九州大会等）で、(ア)個人競技で優勝した者、(イ)団体競技もしくは団体種目で成績が4位以上であり、かつ上位4位以内の試合に出場した者
 - ③ ①または②の基準以外で、それに準ずると認定された者
 - 団体競技の例：サッカー、ラグビー等
 - 個人競技における団体種目の例：水泳・陸上競技のリレー、駅伝等
- ※客観的に証明する書類を必要とします（新聞や雑誌のコピーなど）。
- ※オリンピック・国民体育大会・全国高等学校総合体育大会（インターハイ）における競技種目および日本体育協会に加盟している中央競技団体・準加盟団体における競技種目に限ります。
- ※なお、入学後も当該スポーツでの活躍を期待しますが、体育会入部および大学内でのスポーツ活動環境を保証するものではありません。

3. 出願書類

- (1) 入学志願書 …………… インターネットより印刷出力
入学検定料支払後に印刷出力できるようになります。
- (2) 写真（縦4cm×横3cm） …………… 1枚
- ・入学志願書の写真貼付欄にのり付けしてください。
 - ・上半身、脱帽、正面、背景なしで、出願前3カ月以内に撮影したもの
 - ・カラー、白黒どちらでも可ですが、スナップ写真やデジタルカメラなど個人で撮影した写真、プリンターで出力したもの、その他不鮮明なものは受付できません。
 - ・試験当日、眼鏡使用者は眼鏡着用の写真
 - ・裏面に入試種類（自己推薦【理数系】・【アスリート系】）、氏名を記入してください。
- (3) 調査書（開封無効） …………… 1通
- ※卒業見込者は出願前3カ月以内に発行されたもの。既卒者は卒業後に発行されたものであれば可。
- ①高等学校・中等教育学校後期課程（前期課程を含まない）の卒業見込者は、3年1学期（二期制の場合は前期）までの成績が記載された調査書
 - ②高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、合格（見込）成績証明書
- ※免除（見込）科目がある場合、その科目の「単位修得（見込）証明書」（履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの）は**提出不要**です。
- ③調査書が発行できない場合は、出身高校の卒業見込証明書および成績証明書
- ※海外の高校出身者は各国の出願要件と提出書類を共通冊子（別冊）P.5で確認してください。
- (4) 志望理由書（自己推薦書） …………… インターネットより印刷出力

【理数系】理数系に秀でていることを具体的にアピールする内容を含み、志望理由書（自己推薦書）の表紙に記載されている指示に従って、1000字以内で記入してください。なお、印刷する際には片面印刷してください。

【アスリート系】自身の競技体験に関わることを具体的にアピールする内容を含み、志望理由書（自己推薦書）の表紙に記載されている指示に従って、1000字以内で記入してください。なお、印刷する際には片面印刷してください。

(5) その他の書類

【理数系】志願者評価書…………… インターネットより印刷出力（2名分）
志願者をよく知る成人2名（本学関係者、三親等以内の人を除く）各々に記入してもらってください。評価文の字数は600字以内とし、志願者の資質・能力（理数系に秀でていることを示した内容を含む）、人物等についての意見を具体的に記入してもらってください。また、記入後の志願者評価書は評価者より厳封のうえ受け取り、そのまま他の書類と一緒に提出してください。

【アスリート系】競技成績証明資料、活動計画書…………… インターネットより印刷出力
作成方法については、それぞれの書類の指示に従ってください。

(6) 送付用宛名…………… インターネットより印刷出力
太枠内を記入して角2封筒（240mm×332mm）の表面に貼り、出願書類を入れて郵送してください。

4. 出願期間 2016年10月3日（月）～ 10月14日（金）
締切日消印有効（海外からの出願は締切日までに大学必着）

5. 入学試験・合格発表

入学試験には、第一次選考と第二次選考があり、第一次選考に合格した者のみ、第二次選考を受けることができます。

【第一次選考】書類審査（調査書、志望理由書など）

【第一次選考合格発表日】2016年11月11日（金）

【第二次選考】

選考方法 ①筆記試験

【理数系】理数系の題材・データに関する分析や小論文を課す。

【アスリート系】スポーツ・健康領域の題材に関する小論文を課す。

②面接

【理数系】筆記試験で与えた題材・データをもとに行う。

【アスリート系】競技経歴に関すること、筆記試験で与えた題材をもとに行う。

※アスリート系は上記に加え、競技歴評価（競技人口、競技、成績等）も評価する。

試験日 2016年11月20日（日）

場所 法政大学 多摩キャンパス スポーツ健康学部棟
（共通冊子（別冊）P.11～キャンパス案内図参照）

※集合時刻、試験会場（教室）は「第二次選考通知」でお知らせします。

試験時間割

9 : 45	10 : 00～11 : 00	11 : 00～13 : 00	13 : 00～
入室	筆記試験 (60分)	休憩 (120分)	面接

持 ち 物 第二次選考通知（または受験票）、筆記用具、入試要項

◎試験当日の注意事項

- (1) 遅刻による入室は、筆記試験開始後20分まで認めます。ただし、時間には余裕を持って早めに来るようにしてください。なお、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、試験本部（042-783-3002）まで問い合わせてください。
- (2) 受験生の大学構内への入構は、9:00 からできます。
- (3) 学内および付近の飲食店は休業となります。**昼食は必ず各自で用意**してください。
- (4) 携帯電話、スマートフォン等は試験教室に入る前に電源を切つかばん等に入れておいてください。また、アラーム機能がある場合は、鳴らないように設定を解除してください。これらを時計として使用することはできません。時計は各自持参してください（試験教室に時計はありません）。

【第二次選考合格発表日】 2016年11月29日（火）

6. 入学手続締切日 2016年12月7日（水）